

## 入力済みの壁をグリッドに揃える方法

文書管理番号：1150-01

### Q. 質問

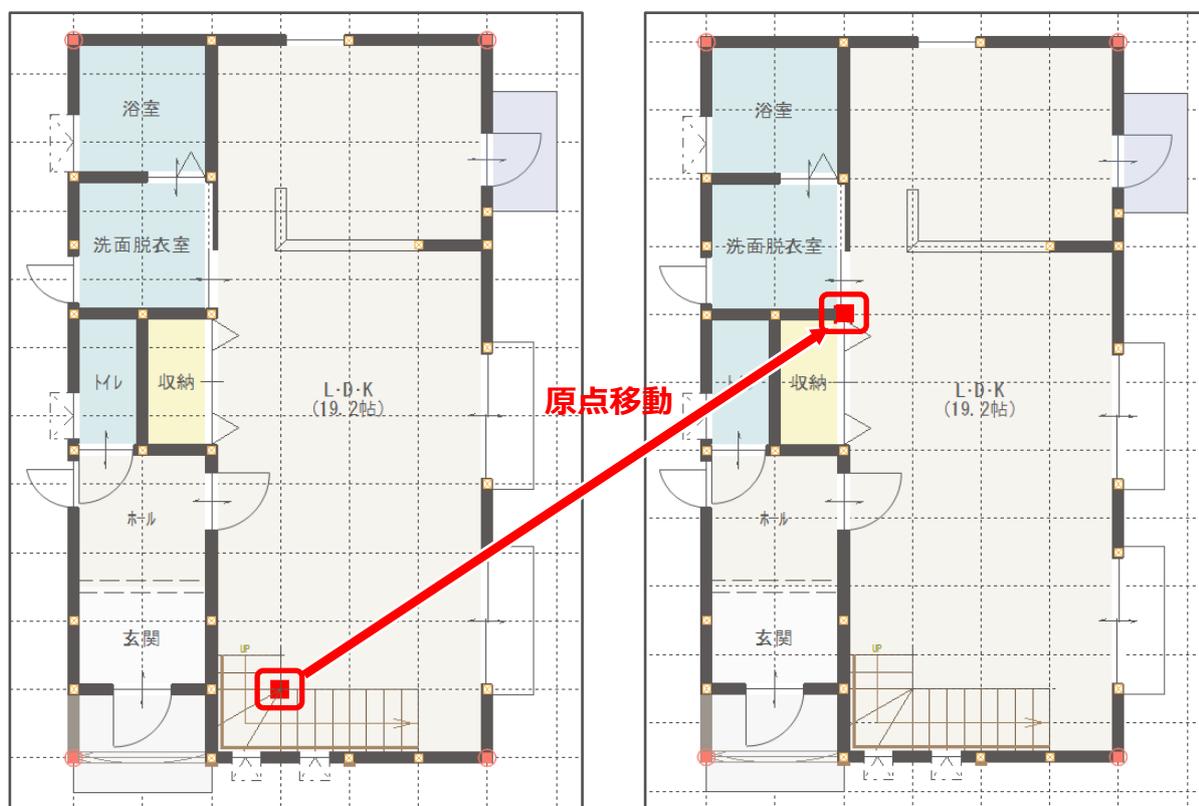
間崩れの部屋などが影響し、壁の入力時にグリッドと壁がずれてしまったので、壁がグリッドに揃うように配置し直したい。

### A. 回答

入力を進めていくにつれ、壁とグリッドがずれてしまった場合は、「原点移動」を行います。

「原点移動」を行うことで移動した原点を通るようにグリッドが再配置され、壁とグリッドの位置を揃えることができます。

ここでは、「原点移動」を行い、入力済みの間取りにグリッドを合わせる方法を説明します。



## 操作手順

- ① (プラン図)で「設定」⇒「原点移動」をクリック



- ② 原点としたい位置をクリック

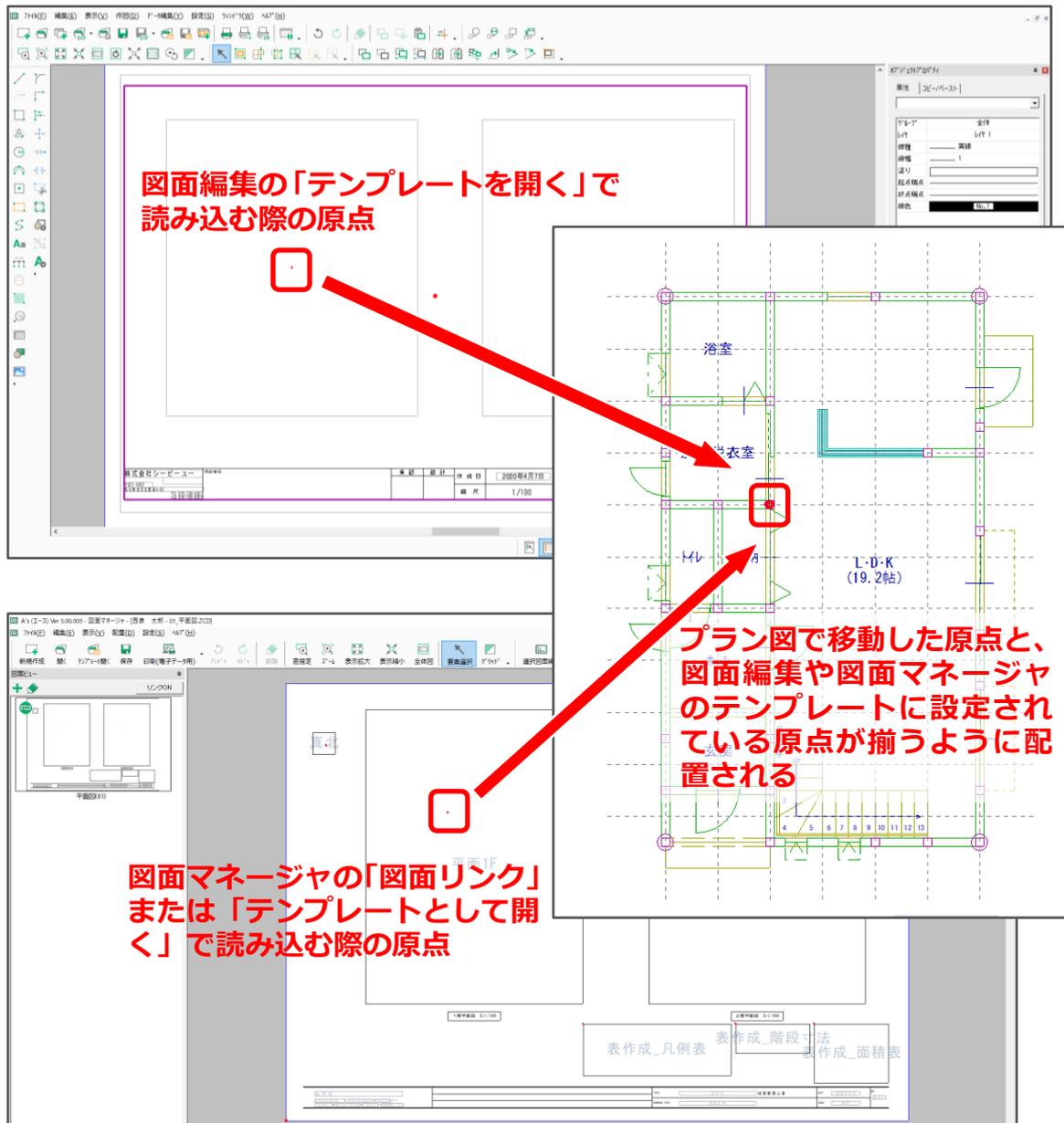
- \* ここでは、収納右上のコーナー部分を原点とします。
- \* クリックした位置に原点が移動し、原点を通るようにグリッドが配置されます。



## 参考

原点移動時にクリックした位置に、赤い■（原点）が配置されます。

図面出力し、図面マネージャや図面編集に図面を読み込む際は、この位置を基準点として配置されます。



### 【参考】

原点移動を利用し、下図として読み込んだ DXF ファイルの要素に、グリッドを揃えることもできます。下図の要素にグリッドを合わせる方法については、こちらをご覧ください。

[\[1123\] 下図 DXF 読み込みと原点移動の利用](#)